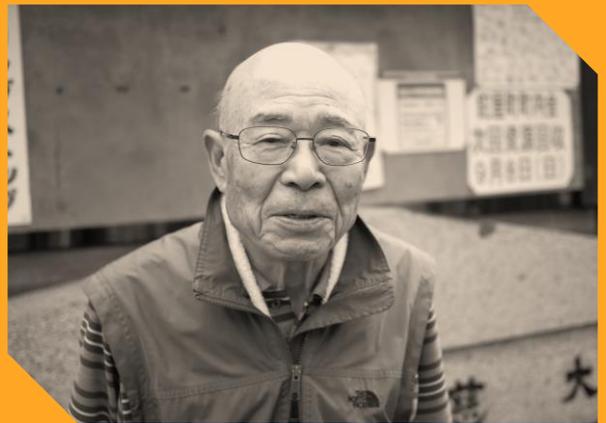


# まちの文化と日常の 魅力を伝えるパネル展

～人からひもとくまちの魅力のルーツ～

なつやちよう  
@もりおか市 鉾屋町界限



**10月4日(金)～11月5日(火)**

だいじしみずおやすみどころ  
会場 [大慈清水御休み処]

(岩手県盛岡市鉾屋町3-15)

10時～16時 水曜休館/入館無料

「ミニ巡回展」

**11月15日(金)～11月25日(月)**

会場 [クロステラス盛岡]

(盛岡市大通3丁目4-1)

10時～20時 ※最終日は16時展示終了

※詳細は裏面へ

<お問合せ>

特定非営利活動法人 盛岡まち並み塾 事務局

岩手県盛岡市鉾屋町3-15「大慈清水御休み処」内 / 営業時間：10時～16時(水曜定休)

TEL：019-656-1603 ホームページ：machinamijuku.org

主催：特定非営利活動法人盛岡まち並み塾 協力：もりおかワカものプロジェクト



# まちの文化と日常の 魅力を伝えるパネル展

～人からひもとくまちの魅力のルーツ～

なたちちよう  
@もりおか市 鉦屋町界限

<会期1>

10月4日(金)～11月5日(火)

10時～16時/水曜休館

だいじしみずおやすみどころ  
[大慈清水御休み処]

ギャラリースペースにて

〒020-0827 盛岡市鉦屋町3-15

盛岡市鉦屋町界限の地域に暮らす人々のインタビュー記事とともに、まちの写真(人々や風景など)を展示し、まちの文化・日常の魅力を“地域人”の言葉からひもとき紹介します。昨年開催第1弾が好評につき、シリーズ第2弾の開催となります。また、会期中毎週日曜日には、風景写真のスライド投影や、“まちの音風景”の紹介も予定しています。

盛岡町家「大慈清水御休み処」(明治期建設の旧商家)の温かな空間でお楽しみください。



「大慈清水御休み処」



## ★盛岡市鉦屋町界限

江戸から明治期にかけて北上川舟運の起点として栄えた地域で、街道が交わる城下の南の玄関口として要衝の地でした。現在も盛岡町家、舟運時代の土蔵、自然風土が育む緑と清水、寺院群などの歴史施設や街並みが残り、城下町の歴史風情とともに人々の暮らしが息づいている“盛岡らしさ”溢れる地域です。

## ◆アクセス

### ※盛岡駅から

バスで約15分または徒歩で約40分

### ※盛岡バスセンターから

バスで約3分または徒歩で約10分

## ◆公共交通機関のご案内

盛岡駅東口13、14番バス乗り場より

岩手県交通「矢巾営業所」、「日詰駅前」に乗り、

「南大通二丁目」バス停下車、徒歩3分



## <会期2> ミニ巡回展を開催します♪

11月15日(金)～11月25日(月)

10時～20時 ※最終日は16時展示終了

[クロステラス盛岡]

ウエストプラザにて

〒020-0022 盛岡市大通3丁目4-1

## ◆アクセス

・盛岡駅東口より徒歩約7分

・JR盛岡駅東口のりばから、盛岡都心循環バス「でんでんむし号」

左回り乗車、1つめのバス停「開運橋」下車、徒歩約2分

盛岡市の中心市街地、大通りにあるショッピングテラス「クロステラス盛岡」にてミニ巡回展を開催します。昨年開催のパネル展第1弾の内容を中心に展示します。シチュエーションが変わると、同じまちの風景もまた違って見えてくる面白さがあります。まだ鉦屋町界限を訪れたことがない方や、第1弾を見逃した方、リピーターの方もこちらも合わせてご覧ください。

鉦屋町界限というまちから触れる“盛岡の魅力”をぜひお楽しみください。



本企画は、令和6年度盛岡市市民協働推進事業補助金活用事業「地域住民の視点をういた回遊ルートデザインによるまちの魅力増進・発信事業」の一環で実施いたします。岩手県盛岡市鉦屋町界限をモデルに、地域に暮らす人々の視点から、まちの文化や日常の暮らしの魅力を発信するプロジェクトとして、パネル展開催の他に、人々の“おすすすめ”等から作成したまちの散歩モデルルートや魅力ガイドパンフレット、時間や季節や歴史的建造物などのテーマで盛りとるまちの写真ギャラリー、まちの音風景などを特設Webページでご紹介しています。「NPO法人盛岡まち並み塾」のホームページから閲覧いただくことができます。→ [https://www.machinamijuku.org/my-route-design]

プロジェクトを通じて、盛岡に暮らす人々や訪れる人々の、盛岡に対する愛着や興味関心とともに、盛岡のまちの魅力の輪が広がることを目指しています。

